

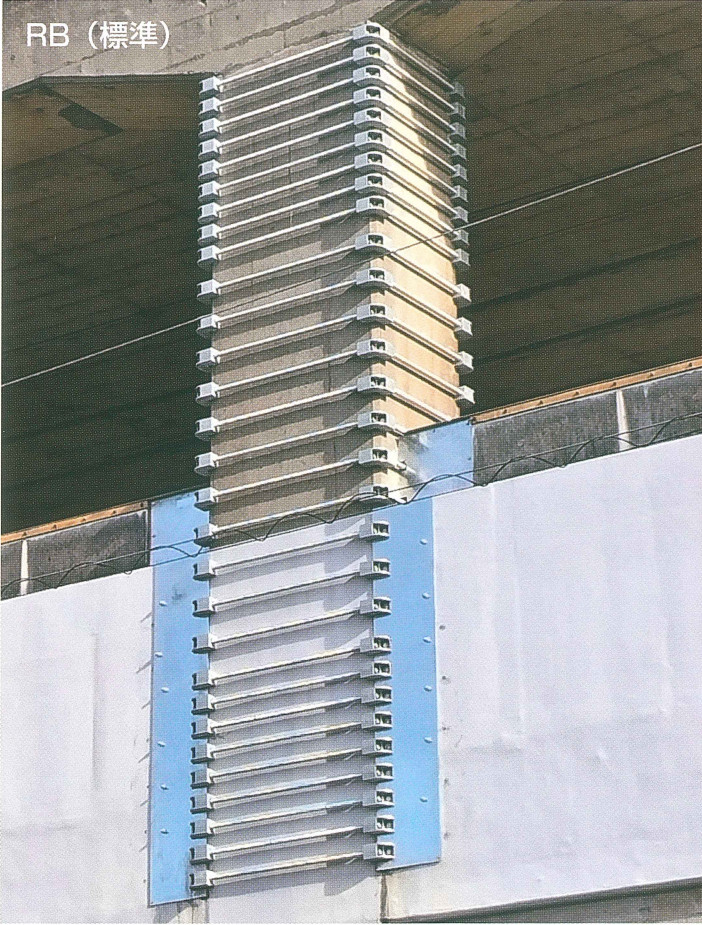


# 新技術 RB 耐震補強工法

## 壁などの支障物がある部分で優れた施工性、経済性を発揮

RB 耐震補強工法とは、鉄筋を柱部材の周囲を取り囲むように配置し、その端部を柱の隅角部で定着することにより、十分な耐震性能を与える耐震補強工法です。対象の工事環境や、柱の条件によりRB（標準）とSlim-RBの2種類を用意しています。

RB（標準）



### 特長

#### ■短工期での補強が可能です。

- ・乾式工法なので養生期間がありません。
- ・部材が小型軽量のため重機が必要ありません。

#### ■工費を大幅に削減出来ます。

- ・狭隘地での補強は従来工法に比べて大幅なコストダウンが可能です。

#### ■壁付柱の補強が容易です。

- ・壁があっても補強鋼材の通る穴があれば施工が可能です。

### ★平成 25 年度土木学会 技術開発賞受賞工法

Slim-RB



## 工法概要

### 補強工法

鉄筋コンクリート柱外周にねじふし鉄筋を配置し、柱四隅に金物を設置して定着します。

### 補強性能

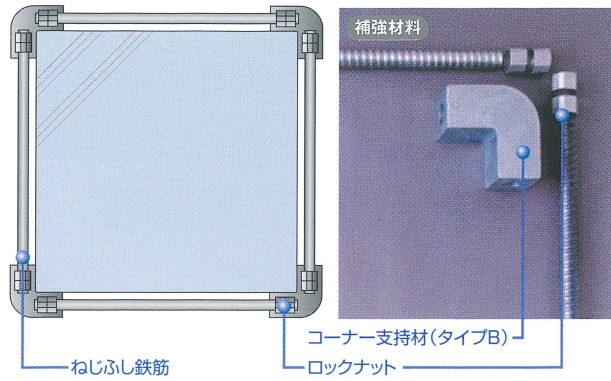
柱のせん断補強およびじん性補強となります。鋼板巻き補強と同等の耐震性能を有します。

### 適用箇所

RC 高架橋柱、橋脚、建物柱等で狭隘な箇所および障害物のある箇所の耐震補強。

# RB(標準)

▼タイプB



## 補強材料

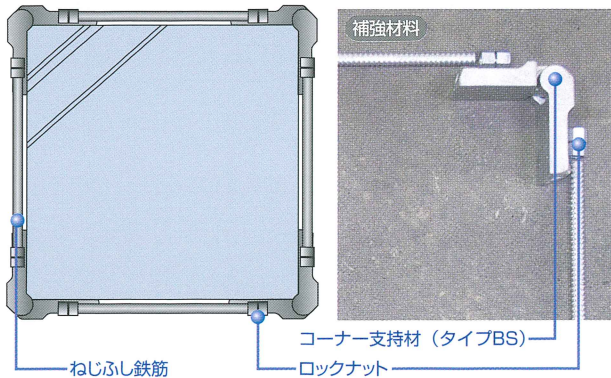
- ねじふし鉄筋(ネジテツコン):JIS G 3112 SD390 D32
  - コーナー支持材(タイプB):JIS G 5503 オーステンパ球状黒鉛鑄鉄
  - ロックナット:ネジテツコン用
- (各補強材料は、亜鉛メッキによる防錆処理を施しています。)

## 特長

- 太径の鉄筋(D32)により、高い補強性能を発揮します。

# Slim-RB

▼タイプBS



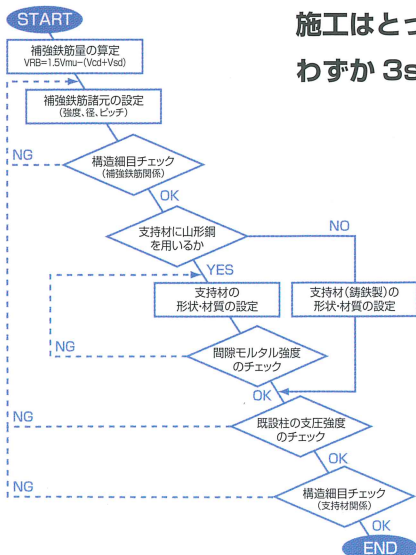
## 補強材料

- ねじふし鉄筋(ネジテツコン):JIS G 3112 SD490 D19
  - コーナー支持材(タイプBS):JIS G 5503 オーステンパ球状黒鉛鑄鉄
  - ロックナット:ネジテツコン用
- (各補強材料は、亜鉛メッキによる防錆処理を施しています。)

## 特長

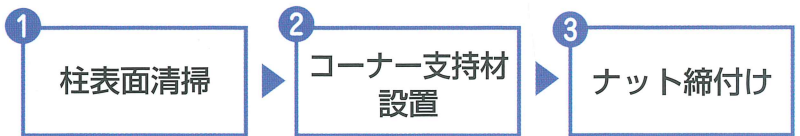
- コーナー支持材の厚さが薄く、補強による柱寸法増大を抑えることが可能。
- コーナー支持材が可動するため、斜角柱(75° ~ 105°)の補強が可能。

## 設計フロー



## 施工手順

施工はとっても簡単！  
わずか3stepです。



お問い合わせ先

## 販売元



東京鉄鋼グループ  
東京鉄鋼土木株式会社

〒102-0072  
東京都千代田区飯田橋4-8-13 タカラビル7階  
TEL:03(3230)2741 FAX:03(3230)2844